

新へルバ

新へルバ 4マリクツ

軌道にのりかかつたように思う

会社にふつては

甲れよ<sup>ア</sup> 甲れよ<sup>ア</sup> と思つていさうあは

茶からよ<sup>ア</sup>知つていた<sup>ア</sup>

とあつてしあう所もある

たかぶつと<sup>ア</sup> さよなう<sup>ア</sup>と行つてしあう<sup>ア</sup>

行つてしあう<sup>ア</sup> たのほ おいかけても

しかたない

たのほ<sup>ア</sup> ああしてくお<sup>ア</sup> ニ<sup>ア</sup>もしてくお<sup>ア</sup>

とその時のことを 思い出してい

人をくさつたのほよ<sup>ア</sup>と知つてい

はもかかちう<sup>ア</sup> 二週間たつた<sup>ア</sup>ても

行つてしあう<sup>ア</sup> 他人をおいかけてい

いそん<sup>ア</sup> 身人<sup>ア</sup> いよ<sup>ア</sup> 仲ど<sup>ア</sup> 心かよあせり人は

お目にかかれ<sup>ア</sup> 身<sup>ア</sup>

それ<sup>ア</sup> 知つてい

知つてはい<sup>ア</sup> 水<sup>ア</sup> いそ<sup>ア</sup> の水<sup>ア</sup> 心<sup>ア</sup> と<sup>ア</sup> 存<sup>ア</sup> い

あが子<sup>ア</sup> 子<sup>ア</sup> だ<sup>ア</sup> と<sup>ア</sup> 思<sup>ア</sup> つてい

軌道にのりかかると  
と思ふ 新へルビー

と うまくやうてい  
午にうと

次々リッパカク  
来へルビーに期待して

子にリッパカク  
来へのあ

うまうてい  
ない

一週間の表に  
名前をかきこむ

いつ どん  
ろんが来るか  
わからず

ひとりのか  
かたであり  
たのしみでも

たのしみ  
がいのあつた

来へるあつた  
ううと  
思つてい

2022  
10/18